

事業 優先順位		6	細事業：ファミリーサポートセンター事業					整理 番号		01	
目 的		地域全体で子どもを育てる環境や仕組みを整備し、子育て世帯への支援を行う。									
目 標		事業の周知により利用拡大、利用促進を図る。									
事業 実施主体		直営	事業開始 年 度	平成14年度	根拠 法令	児童福祉法					
事業費・財源				平成24年度	比 較	コスト 情報・従事 職員数				平成24年度	比 較
	事業費（決算額）（千円）			5,598			総コスト（千円）			5,598	
	財源内訳	一般財源		3,157			内訳	事業費		5,598	
		国府支出金		2,441				人件費		0	
		地方債		0				公債費		0	
		その他特定財源		0			一人あたり（円）			50	
				0			世帯あたり（円）			119	
				0			参考	職員数（人）		0.00	
			0		再任用職員数（人）				0.00		
	今後の方向性		安全かつ安心な活動が行える様、講習時間や内容を充実し、会員の資質向上を図る。								
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	子育ての援助を受けたい人と子育ての援助を行いたい人						
	A	A	B								

事業 優先順位		9	細事業:ちびっこ広場管理事業					整理 番号		15	
目 的		自治会等が幼児の適切な遊び場を確保し、その健全な育成に資すること。									
目 標		利用者が遊具を安全に利用できるように適正管理を行う。									
事業 実施主体		直営	事業開始 年 度	昭和60年度以前	根拠 法令	ニコニコ広場整備事業要綱					
事業費・財源				平成24年度	比 較	コスト 情報・従事 職員数				平成24年度	比 較
	事業費 (決算額) (千円)			366			総コスト (千円)			1,160	
	財 源 内 訳	一般財源		366			内 訳	事業費		366	
		国府支出金		0				人件費		794	
		地方債		0				公債費		0	
		その他特定財源		0				一人あたり (円)		10	
				0			世帯あたり (円)		25		
				0			参 考	職員数 (人)		0.10	
				0				再任用職員数 (人)		0.00	
	今 後 の 方 向 性		今後も遊具の適正管理に努める。								
評 価	妥当性	効率性	有効性	対 象 者	ちびっこ広場利用者						
	A	A	B								

細事業：ファミリーサポートセンター事業

1. ファミリーサポートセンター事業

子育ての援助を受けたい人（依頼会員）と、子育ての援助を行いたい人（提供会員）が会員となり、地域で助け合う相互援助活動の支援を行った。

提供会員 141 人	依頼会員 300 人	両方会員 55 人	会員登録数計 496 人
------------	------------	-----------	--------------

登録した会員に対して、子どもを預かる際の保育に関する知識・技術を付与する為、「子どもの病気や事故」

援 助 内 容	件 数
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	165
子どもの習い事等の場合の援助	150
学童の放課後の預かり	123
その他	351
合 計	789

「子どもの育ちと遊び」「普通救命講習Ⅰ」の講習会を実施した。また、会員間の交流を図り、相互援助活動に対する理解をより深めるために交流会を3回（「ろっ骨エクササイズ」「ファミリーコンサート」等）実施した。

活動件数は左表のとおりであった。

細事業：ちびっこ広場管理事業

1. ちびっこ広場管理業務

自治会等が児童の適切な遊び場を確保し、その健全な育成に資するために整備された、ちびっこ老人憩いの広場の遊具の点検及び修理を行った。

点検広場数	17 箇所
点検した遊具	115 基
修理した遊具	9 基

